

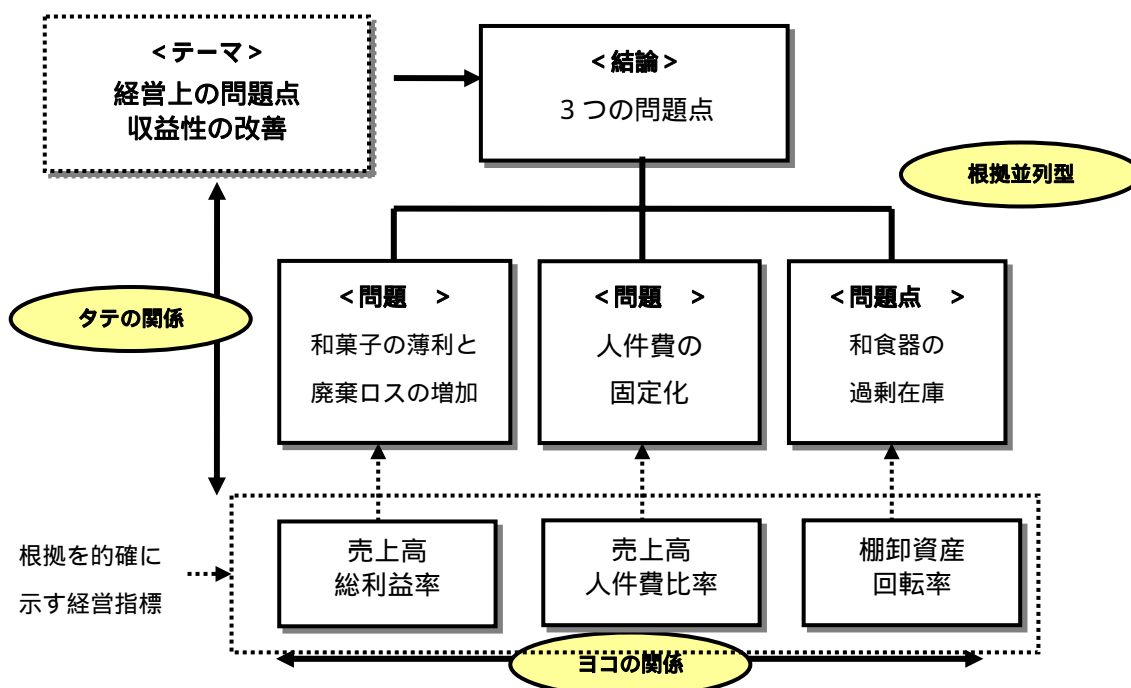
4月号 収益性改善を課題とする和菓子・和食器卸売業D社の事例

第1問の補足資料

<主な経営指標の数値>

	平成19年度	平成20年度	結果
総資本経常利益率	0.79%	0.48%	0.31ポイント悪化
総資本回転率	2.16回	2.00回	0.16ポイント悪化
売上債権回転率	14.95回	14.83回	0.12ポイント悪化
棚卸資産回転率	16.87回	14.32回	2.55ポイント悪化
固定資産回転率	4.42回	4.15回	0.27ポイント悪化
有形固定資産回転率	4.76回	4.46回	0.3ポイント悪化
無形資産回転率	131.81回	122.48回	9.33ポイント悪化
経常利益率	0.37%	0.24%	0.13ポイント悪化
売上総利益率	10.06%	10.04%	0.02ポイント悪化
営業利益率	0.65%	0.45%	0.2ポイント悪化
人件費比率	7.14%	7.62%	0.48ポイント悪化
販売費比率	1.32%	1.06%	0.26ポイント改善
その他管理費比率	0.70%	0.67%	0.3ポイント改善

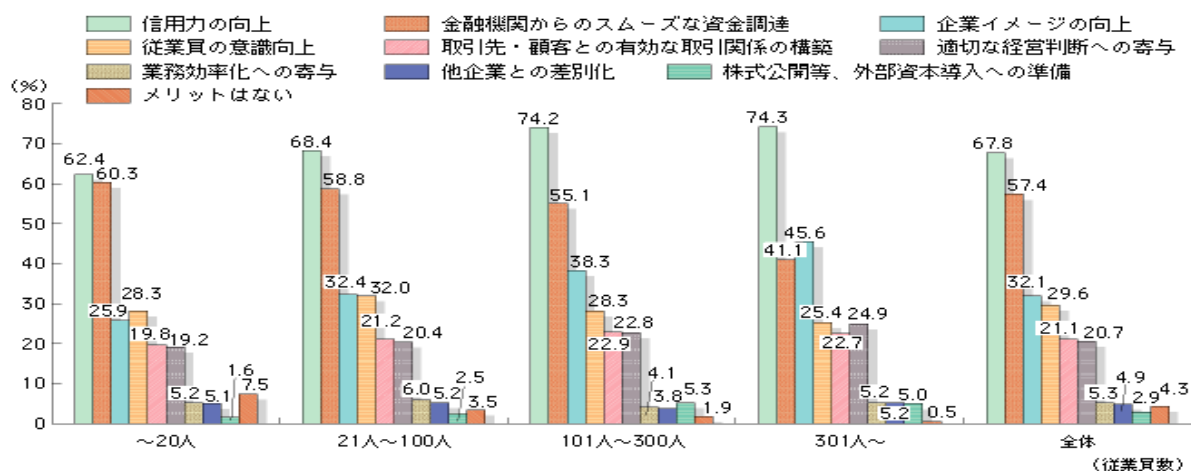
第1問の論理の構造化



第4問の補足資料 < 中小企業白書 2008 年から抜粋 >

(p 1 8 4) 第3-2-29 図 情報開示に伴うメリット(従業員規模別)

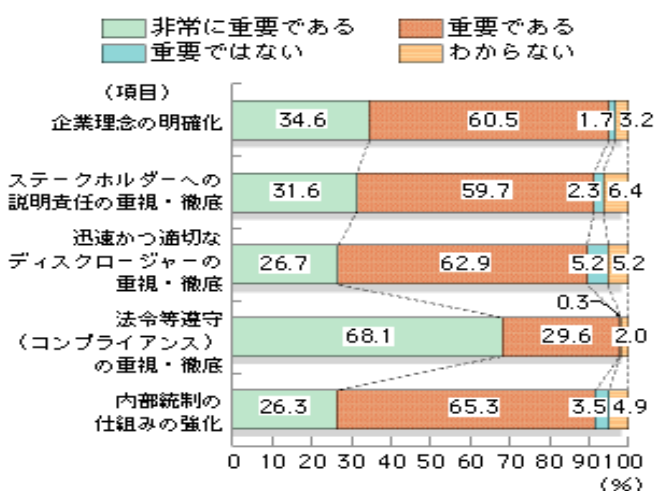
~従業員規模が大きくなるほど、「企業イメージ」、小さくなるほど「金融機関からの資金調達」をメリットとしている~



資料：(株)東京商工リサーチ「資金調達に関する実態調査」(2007年11月)
 (注) 複数回答であるためそれぞれの合計は100を超える。

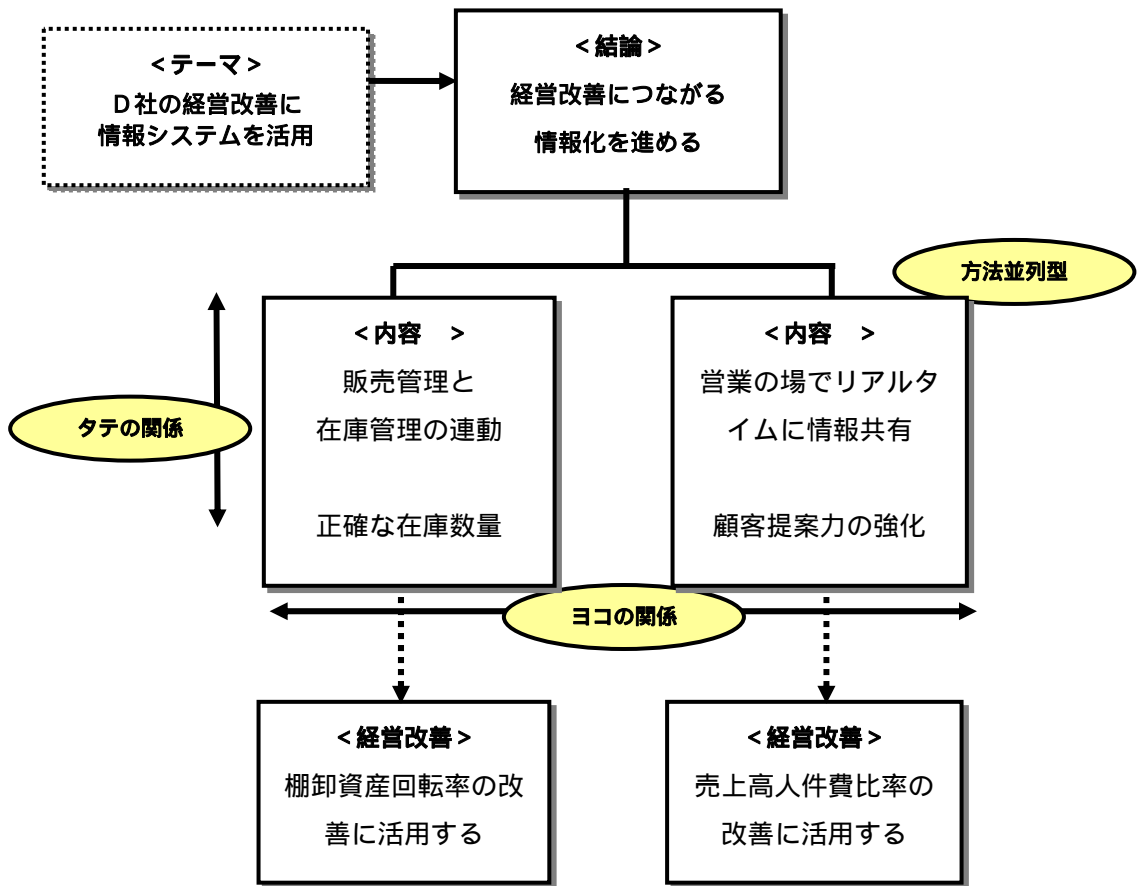
(p 1 8 6) 第3-2-32 図(2) 中小企業のコーポレートガバナンス構築における重要な取組(金融機関)

~金融機関は「ステークホルダーへの説明責任」「迅速かつ適切なディスクロージャー」「法令等遵守(コンプライアンス)」をより重視している~



資料：(株)東京商工リサーチ「中小企業の資金調達環境に関する実態調査」(2007年12月)
 (注) ここでいう金融機関とは普通銀行、信託銀行、信用金庫、信用組合を指す。

第5問の論理の構造化



合格コーチのAAS 中小企業診断士講座 お申し込み受付中！
ホームページはこちら <http://www.aas-clover.com/>